

シリーズ第3弾!

「全運動軸」を提唱して咬合学の歴史を変えた

河野正司先生が集積した臨床テクニク&ポイントを伝授!

補綴臨床テクニカルノート

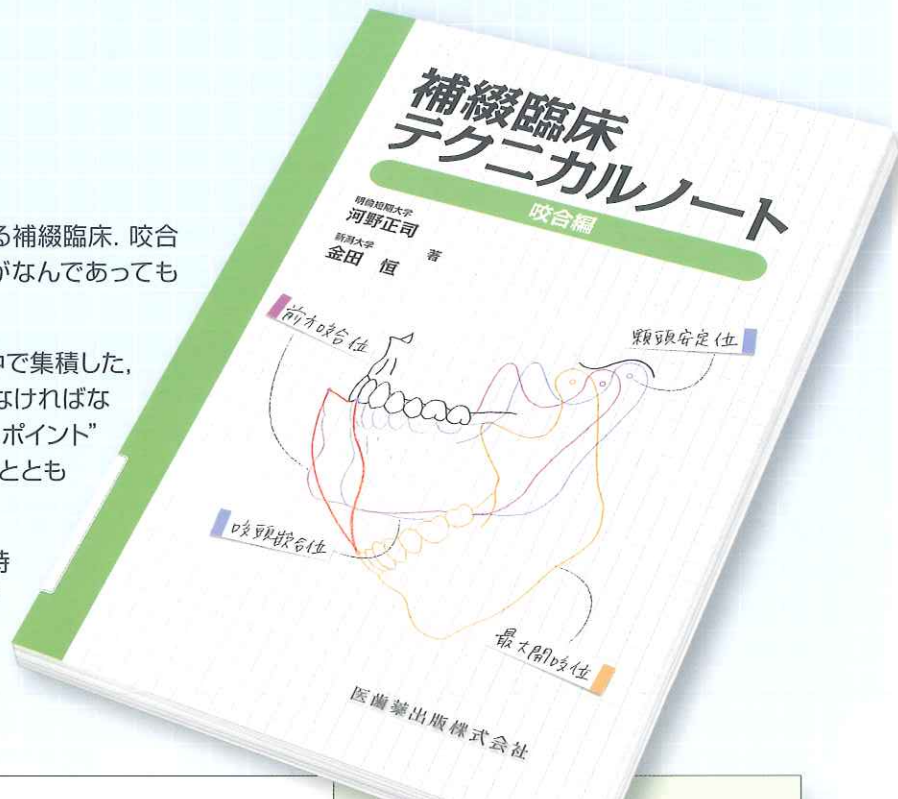
咬合編

河野正司・金田 恒 著

さまざまなテクニクの集合から成り立っている補綴臨床。咬合についての知識と技術は、製作する補綴装置がなんであってもその基本は同じと言えます。

本書では、河野正司先生が長年の臨床経験の中で集積した、教科書では扱っていない、でも身につけておかなければならない“本当に必要な咬合の臨床テクニク&ポイント”を金田 恒先生が描いた一目でわかるイラストとともに簡潔に解説しました。

確認したい時にいつでも調べることができる持ち運びに便利なサイズですので、折りにふれ手に取ることができ、テクニクの習得、確認にお役立ていただけます。



教科書だけではわからない
“臨床で本当に必要な咬合の
臨床テクニク&ポイント”が
イラストでわかる!!

I 咬合診査は歯列全体に

歯列に対して補綴処置を行う場合には、まず咬合面を構成する下顎位を決定することが必要である。しかし、咬合に問題があっても顎位に依存を添えている人では、咬合治療を行わずに顎位を決定していきたくない。その臨床的要点を記していきたい。

1. 咬合は上下顎の歯列、左右両側をすべて観察する

咬合は上下顎の歯列で構成され、しかも顎位内での顎位はオトガイ部で左右が連結されており、右側の顎位が左側も同時に動くことから、一側の咬合が反対側の咬合に影響を及ぼしている。このために、片側の咬合が容易に反対側の咬合異常を生む原因となってくる。

1) 若手歯科医がこんな症例を経験していた(図1)

顎関節症なので診てほしいと若手歯科医から依頼された患者さんである。それまでの治療の経過をみると、上顎全歯列部に3本Brを装着した。その一週間後に、支台歯の咬合と共に左側顎関節と顎関節の違和感を訴えてきた。その症状は、支台歯の痛みより顎関節の症状に付いて、顎関節症の疑いでスプリント治療に入るとして、歯列の印象採得を行って解をさせたという。その二週間後の来院時に、患者は顎関節や顎関節の症状はなく、上下顎右側大臼歯の咬合を訴えてきたので、併発して相談した。

まず咬合面を、再測り顎部の咬合採得を引き続き観察を行っていると、左側の咬合接触は存在するものの右側は接触なし。前方歩進運動で右側大臼歯のみが咬合接触し、咬合も訴えている状態であった(引き抜き試験については、第3章図19を参照のこと)。

また、右側の前方歩進運動時の顎頭干渉を示す咬合接触箇所を削除したところ、数日のうちに当該歯の疼痛は消失した。次に左側ブリッジの咬合調整を改めて行い、すべての症状は消滅した。



■A5判/88頁/2色刷
■定価(本体3,400円+税)
ISBN978-4-263-44456-6

CONTENTS

- I 咬合診査は歯列全体に
- II 咬合調整のテクニク
- III 中心咬合位の定め方
- IV ゴシックアーチ描記法
- Column

医歯薬出版株式会社
〒113-8612 東京都文京区本駒込 1-7-10
TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633
<http://www.ishiyaku.co.jp/>



I 咬合診査は歯列全体に

1. 咬合は上下顎歯列の、左右両側を含めて観察する
2. スプリント治療の原理

II 咬合調整のテクニック

1. 咬合の三要素の感度と診査の順序
2. 診査の基本原則
3. 咬合紙による咬合接触の診査法の要点
4. 咬合調整法の要点

III 中心咬合位の定め方

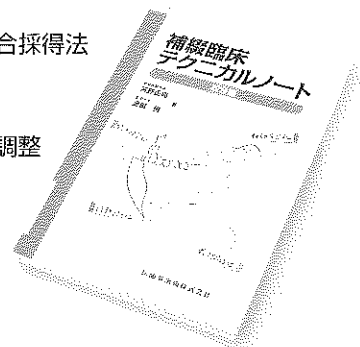
1. 中心咬合位の診査と診断
2. まず咬合高径を定める
3. 中心咬合位は下顎後退位ではない
4. 顎頭安定位とは
5. 中心咬合位の下顎頭位「顎頭安定位」の求め方

IV ゴシックアーチ描記法

1. ゴシックアーチは下顎位決定の道具
2. ゴシックアーチを描記する下顎運動
3. 無歯顎における描記装置と描記法
4. 有歯顎における描記法
5. 描けるゴシックアーチ
6. ゴシックアーチを利用した咬合採得法

Column

1. インプラント支持機構と咬合調整
2. 顎機能症状のスプリント治療
3. 側方滑走運動の様相
4. 下顎位と下顎頭運動の関係
5. 下顎頭位の小史
6. 歯のガイドと咬合



シリーズ 好評既刊

補綴臨床テクニカルノート

クラウン・ブリッジ編

河野正司・金田 恒 著

CONTENTS

- | | |
|-----------------------|----------------|
| I 臨床への姿勢について | VI 咬合採得と咬合面形態 |
| II 支台歯形成 | VII クラウンの試適 |
| III クラウンの印象採得 | VIII クラウンの咬合調整 |
| IV 歯のガイド (アンテリアガイダンス) | IX セメント合着 |
| V テンポラリークラウン | X 合着クラウンの撤去法 |

■A5判/96頁/2色刷

■定価 (本体 3,400円+税) ISBN978-4-263-44338-5



補綴臨床テクニカルノート

床義歯編

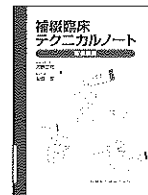
河野正司・金田 恒 著

CONTENTS

- I 臨床への姿勢について
 - II 床義歯に生じやすいトラブル
 - III 治療中に起きやすい偶発事故
 - IV 補綴治療による咬合の回復
- Column 義歯の三要素と床義歯の設計

■A5判/112頁/2色刷

■定価 (本体 3,800円+税) ISBN978-4-263-44436-8



臨床技術の背景となるエビデンスについてはこちらをご覧ください

咀嚼機能を支える 臨床咬合論

欠損補綴とインプラントのために

河野正司 著

河野正司先生による研究と臨床の集大成

■A4判/240頁/2色刷

■定価 (本体13,000円+税) ISBN978-4-263-44311-8



Cr-Br 咬合のルーツ

Gnathology と対峙した
石原咬合論・顎頭安定位と全運動軸

河野正司・大石忠雄 著

Cr-Brの咬合理論の変遷と現在の臨床への展開がここに――

■A4判変型/136頁/カラー

■定価 (本体 5,200円+税) ISBN978-4-263-46416-8



医歯薬出版 ご注文承り書

補綴臨床テクニカルノート 咬合編 ()冊

() ()冊

() ()冊

ご指定納入店 () (納入店ご指定の場合 手数料はかかりません。) 直送希望 (代金引換のみのお取り扱いとなります。 一回の発送につき送料200円+代引き手数料250円が別途かかります。)

●お名前

●TEL

●ご住所 (〒 —)

★必要事項をご記入の上、FAX. 03-5395-7633 にご送付ください。★弊社ホームページ <http://www.ishiyaku.co.jp/> からもお申し込みいただけます。

医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630

2015年10月パンフレット作成